

# 令和8年度 入学試験問題

## 日本史

### 注意事項

1. 問題冊子と解答用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認しなさい。
3. 受験票は、受験番号が見える面を上にして、机の上の受験番号シールと並べて置きなさい。
4. 受験票のほかに試験時間中机の上に置けるものは、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る。ボールペン付きは不可）、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものやそれらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）です。
5. 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
6. 携帯電話等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておきなさい。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. また、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
8. 監督者の指示があるまでは、試験室から退室できません。
9. 監督者の説明を聞いて、正しい符号の問題冊子と解答用紙が配布されているか、確認しなさい。
10. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定の位置に受験番号シールを貼り付けなさい。なお、氏名は、どこにも書いてはいけません。
11. 問題は2ページから10ページまであります。試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を挙げて、すみやかに監督者に告げなさい。
12. 試験時間中気分が悪くなった場合は、監督者に申し出なさい。ただし、休養等に要した時間の延長は認めません。
13. 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、同日に受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。
14. 解答用紙は必ず提出しなさい。問題冊子は持ち帰りなさい。

〔 I 〕 次の文章の空欄 1 ・ 2 に、もっとも適切な語句を記入し、下記の設問に答えよ。

1960年代後半以降、各地での戦争・内乱を背景事情として、国際情勢や国際経済は不安定化していった。こうした国際的な状況の変化は、日本社会にも少なからぬ影響をもたらした。

1960年代後半以降、軍事支出の膨張等によってアメリカの国際収支は著しく悪化し、<sup>a</sup>基軸通貨であったドルの信用が低下し、国際通貨体制は不安定化した。1971年8月、アメリカ合衆国大統領はドルと金の兌換停止を発表し、1973年までに主要国の通貨は<sup>b</sup>変動相場制に移行した。アメリカのドルと各国通貨の交換比率を固定することで<sup>c</sup>固定相場制を導入し、国際貿易の安定化や世界経済の発展を目指した体制は、これにより終わりを迎えた。

1973年にイスラエルとアラブ諸国の間に第4次中東戦争が起こると、中東産油国はイスラエルを支持する国への原油輸出を禁止・制限する措置をとり、さらに原油価格を大幅に引き上げたため、世界経済は大きな打撃を受けた。また、1979年に中東地域での<sup>d</sup>革命がおこると、これを契機に原油価格は再び高騰した。

この時期の日本においては、1972年に田中角栄が新たに首相に選出され、内閣を組織することとなった。田中首相は日中共同声明を発表し、<sup>e</sup>日中国交正常化を実現した一方で、国内では、自身の<sup>f</sup>政策論をもとに、工業の地方分散化や新幹線網・高速道路網の整備を進めていった。このようにして公共投資が拡大されていった結果、土地や株式への投機が起こり、地価が高騰した。これに加え、世界的な原油価格の高騰の煽りを受け、日本では激しいインフレーションが発生し、1974年には戦後初のマイナス成長を経験する事態に陥った。

その後、1974年の田中内閣の総辞職を受け、後継として 1 が新たに首相に選出されることとなった。1 は1975年に初めて開催された先進国首脳会議（サミット）に参加し、各国首脳との間で経済成長や貿易・通貨問題等に関する協議を行った。なお、同年の第1回サミットには計 6カ国の首脳が参加した。

しかし、同サミットの翌年の1976年には、田中元首相が<sup>g</sup>収賄容疑で逮捕されたこと等を契機として、政局が変化していくこととなる。同年の衆議院議員選挙におい<sup>h</sup>

(26 F日)

て、自民党は大敗し、同党の結党以来はじめて、議席数が衆議院の過半数を割り込んだ。その責任をとり、 内閣は退陣し、その後継として、 が首相となり、内閣を組織することとなった。

問1 下線部 a の直接の原因となった東南アジアでの戦争の名を答えよ。

問2 下線部 b のアメリカ合衆国大統領の名を答えよ。

問3 下線部 c の体制は 1944 年、米国で行われた国際会議で協定されて始まった。

この協定が結ばれた地名にちなんだこの体制の名を答えよ。

問4 下線部 d の革命が起こった国名として、もっとも適切なものを、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① アフガニスタン
- ② イラク
- ③ イラン
- ④ クウェート

問5 下線部 e の声明に署名した中華人民共和国国務院総理（首相）の名を答えよ。

問6 下線部 f について、この政策論は田中首相の著書名にもなっていた。この政策論の名を答えよ。

問7 下線部 g の 6 カ国に該当しない国名を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① イタリア
- ② ソ連
- ③ 西ドイツ
- ④ フランス

問8 下線部 h について、田中元首相が逮捕された事件の名を答えよ。

〔Ⅱ〕 次のA～Cは、古代日本の対外関係について記した史料の一部である。文章の空欄 1 から 5 に、もっとも適切な語句を記入し、下記の設問に答えよ。

A 建武中元二年、倭の 1 国、貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武、賜ふに印綬を以てす。安帝の永初元年、倭の国王 ア 等、イ 百六十人を献じ、請見を願ふ。桓霊の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐して歴年主なし。

B 倭人は帯方の東南大海の中に在り、山島に依りて国邑を為す。旧百余国、漢の時朝見する者あり。今使訳通ずる所三十国。郡より倭に至るには、海岸に循ひて水行し、……邪馬壹国に至る。女王の都する所なり。……其の国、本亦男子を以て王と為す。住まること七、八十年。倭国乱れ、相攻伐して年を歴たり。乃ち共に一女子を立てて王と為す。名を卑弥呼と曰ふ。2 を事とし、能く衆を惑はす。年已に長大なるも、夫婿無し。男弟有り、佐けて国を治む。……景初二年六月、倭の女王、大夫 3 等を遣し郡に詣り、天子に詣りて朝献せんことを求む。

C 4 死して弟武立つ。自ら使持節都督倭・百济・5 ・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事安東大將軍倭国王と称す。順帝の昇明二年、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら甲冑を擐き、山川を跋涉して寧処に遑あらず。東はウを征すること五十五国、西はエを服すること六十六国、渡りて海北を平ぐること九十五国……」と。

問1 空欄 ア イ に入る語の組み合わせとして、もっとも適切なものを、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① ア 讚 イ 生口
- ② ア 讚 イ 奴婢
- ③ ア 帥升 イ 生口
- ④ ア 帥升 イ 奴婢

問2 下線部 a は、西暦では何年から何年に当たるか。以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 47～89年
- ② 147～189年
- ③ 247～289年
- ④ 347～389年
- ⑤ 447～489年

問3 下線部 b について、奈良県桜井市のある遺跡では、平成21(2009)年に3世紀前半頃の大型建物群が出土し、この国との関係で注目を集めた。この遺跡の名を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 池上曾根遺跡
- ② 唐古・鍵遺跡
- ③ 荒神谷遺跡
- ④ 纏向遺跡
- ⑤ 吉野ヶ里遺跡

問4 下線部 c について、この人物は『古事記』『日本書紀』に見られるある天皇を指すと考えられている。その天皇の名を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 雄略天皇
- ② 允恭天皇
- ③ 履中天皇
- ④ 反正天皇
- ⑤ 仁徳天皇

問5 空欄   に入る語の組み合わせとして、もっとも適切なものを、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① c 毛人 d 隼人
- ② c 毛人 d 衆夷
- ③ c 蝦夷 d 隼人
- ④ c 蝦夷 d 衆夷

〔Ⅲ〕 次の文章AからEの空欄〔1〕から〔5〕に、もっとも適切な語句を記入し、下記の設問に答えよ。

A 大宅世継と夏山繁樹、そして若侍の対談、問答の形式で摂関政治の始まりから頂点までの歴史を叙述する『〔1〕』は、正編の作者が赤染衛門と考えられている編年体<sup>a</sup>の『栄花物語』とは異なり、紀伝体の歴史物語であり、また藤原氏賛美に留まらない記述も含んでいる。

B 関白九条兼実<sup>b</sup>の弟であり、天台座主でもあり、また和歌にも優れていた〔2〕は、神武天皇から順徳天皇までの歴史を道理の展開として論じる歴史書『愚管抄』を著した人物でもあった。

C 合戦を中心に、その背後にある社会、思想などを描く叙事文学である軍記物語のなかでも、平家の栄華と没落を、諸国を流浪した〔3〕たちが平曲として語り継いだ『平家物語』は最高傑作とされている。信濃前司行長<sup>c</sup>が『平家物語』の作者と擬せられているが、彼は入道して〔2〕に扶持された人物であった。

D 後醍醐天皇<sup>d</sup>や後村上天皇に仕えた南朝の重臣であった〔4〕は、神代から後村上天皇即位までの歴史を『神皇正統記』で記し、天皇の絶対的な権威、政治の在り方を論じ、南朝の正統性を主張した。〔4〕は、有職故実書である『職原鈔(抄)』を、後村上天皇に献上するために著したとされている。

E 南北朝期の動乱を描いた軍記物語に『〔5〕』がある。その作品において、北条高時の失政、後醍醐天皇の即位と倒幕計画、建武の新政、新政に対する武士の不満を背景とした足利尊氏と新田義貞の対立、後醍醐天皇の死、観応の擾乱、尊氏の死、幼い義満を補佐する細川頼之<sup>e</sup>による平和な世の到来などが描かれている。

問1 下線部 a の形式で書かれている書物を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 今鏡
- ② 大日本史
- ③ 古事記
- ④ 増鏡

問2 九条家の始祖である下線部 b が著した日記は、鎌倉時代初期を知る貴重な史料となっている。その日記を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 中右記
- ② 玉葉
- ③ 明月記
- ④ 民経記

問3 ある随筆集に下線部 c のように記されているが、その随筆集を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 徒然草
- ② 一言芳談
- ③ 東斎随筆
- ④ 方丈記

問4 下線部 d は元弘の変が露見し、ある島に流されることとなる。下線部 d の以前に同じ島に流された上皇を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 崇徳上皇
- ② 後鳥羽上皇
- ③ 土御門上皇
- ④ 順徳上皇

問5 下線部 e は2代管領である。管領は将軍を補佐し、政務を統括した役職であった。管領という名のつく役職は、室町時代にもう一つあった。室町幕府が関東を支配するために置いた鎌倉府において、鎌倉公方を補佐して、政務を統括した関東管領である。この関東管領を務め、足利学校を再興した人物の名を答えよ。

〔Ⅳ〕 次の文章の空欄 〔1〕 から 〔10〕 に、もっとも適切な語句を記入せよ。

近世において村に居住し農業に従事する農民は、およそ次のような階層に分けられる。

〔1〕 というのは、自ら耕作する田・畑を有する農民のことである。〔2〕 は、村内の土地の一区画ごとに田・畑あるいは屋敷等といった土地利用の別やそれぞれの等級・面積などを記すいわば土地台帳であるが、そこにはそれぞれの田・畑を耕作する〔1〕 の名も記された。

また〔3〕 といわれる農民もいた。〔3〕 は田・畑を持たず、田・畑を小作したり日雇仕事をするなどした。

年貢の中心は田・畑や屋敷地にかかる〔4〕 であるが、農民の負担には、その他に、小物成といわれる雑税や、村全体の田・畑や屋敷などの総石高である村高に課された付加税としての〔5〕 などがあった。

幕府はこのような村における農業生産を安定したものとするべく、寛永20(1643)年には富農への土地集中や〔1〕 の没落を防ぐための法令である〔6〕 禁止令を、そして延宝元(1673)年には田・畑の細分化を防ぐための法令である〔7〕 令を出した。

さて、収穫物から領主に納める年貢の割合を決めるには2通りの方法があった。毎年作柄を調べて決める〔8〕 法と、豊作・凶作にかかわらず一定の期間は同じ割合とする〔9〕 法である。しかし「米将軍」ともよばれた八代将軍の徳川吉宗によってなされた〔10〕 の改革では、〔9〕 法が広く行なわれるようになり、年貢率の引き上げとそれにとまなう年貢の増徴が図られた。

〔V〕 次の文章の空欄 〔1〕 から 〔5〕 に、もっとも適切な語句を記入し、下記の設問に答えよ。

台湾は、八重山諸島の西南に、また、中国大陸の福建省と海を隔てた南東に位置する島である。台湾には、明代に漢民族が移り、定住し、17世紀後半からは清が支配した。<sup>a</sup>

19世紀後半、明治政府にとって、台湾は海外進出の目標の一つとなった。1871年に起きた琉球漁民（漂流民）殺害事件を契機として、1874年に明治政府は台湾出兵を行った。<sup>b</sup> 1895年、日清戦争の講和条約である下関条約によって、台湾は、〔1〕 半島、澎湖諸島とともに日本に割譲された。

台湾を統治するにあたって、当初は軍政がしかれた。1897年、台湾総督府官制を定め、初代総督には〔2〕 が就いた。また、第四代の台湾総督となった〔3〕のもと、民政局長には後藤新平が就任し、米、砂糖、樟脳などの産業育成がすすめられた。<sup>c</sup> 1899年には台湾銀行が設立され、植民地台湾の開発に大きな役割を果たした。台湾での砂糖・樟脳の取引で成長した〔4〕は、第一次大戦時に総合商社に発展した。台湾銀行による〔4〕への不健全な融資は、1927年の金融恐慌の一因となった。

アジア・太平洋戦争後、〔5〕が率いる国民政府は、共産党との内戦に敗れ、台湾に逃れた。日本の植民地時代に建設された台湾総督府の建物には、国民政府の総統府が置かれた。<sup>d</sup>

問1 下線部 a について、近松門左衛門は、明の遺臣の子、鄭成功が明を再興する物語を著した。当時、時代物と呼ばれたその作品の名を答えよ。

問2 下線部 b について、この事件より後に起きた出来事を、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 沖縄県が設置された。
- ② 日清間で、日清修好条規が結ばれた。
- ③ 征韓派が内治優先派に敗れ下野し、大久保利通が政権を握った。
- ④ 条約改正の予備交渉のため、岩倉使節団が欧米に派遣された。

問3 下線部 c について、この人物が初代総裁を務めた 1906 年に設立された半官半民の国策会社の名を答えよ。

問4 下線部 d の建物の設計の審査官に加わった明治を代表する建築家で、日本銀行本店や東京駅の設計を手掛けた人物の名を答えよ。

問5 台北には東京、京都、東北、九州、北海道に次いで 6 番目の帝国大学が設立された。次の都市のうち、戦前の帝国大学が置かれていない都市はどこか、以下から選び、記号をマークせよ。

- ① 京城
- ② 大阪
- ③ 広島
- ④ 名古屋